

足場の組立て等作業主任者技能講習会 開催ご案内

労働安全衛生法第14条、同法施行令第6条第15号により、つり足場（ゴンドラのつり足場を除く。）、張出し足場又は高さが5m以上の構造の足場の組立て、解体又は変更の作業については、足場の組立て等作業主任者技能講習を修了した者の中から足場の組立て等作業主任者を選任し、作業の指揮・監視等を行わせなければなりません。

(北労安教第1号 期限2024.3.30)

北海道労働局長登録教習機関
建設業労働災害防止協会北海道支部
<https://www.kensaibou-hokkaido.jp/>

1. 受講資格

受講資格の経験年数は、年少者労働基準規則により満18歳以上からの経験年数となります。

- ① 足場作業特別教育を修了した後、足場の組立て、解体又は変更（以下、「足場の組立て等」という。）に関する作業に3年以上従事した経験を有する者
※ この資格で受講する方は、受講申込書に「足場作業特別教育修了証」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の①に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。
- ② 大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校において土木、建築又は造船に関する学科を専攻して卒業した者（以下、「大卒等」という。）で、足場作業特別教育を修了した後、足場の組立て等に関する作業に2年以上従事した経験を有する者
※ この資格で受講する方は、受講申込書に「足場作業特別教育修了証の写し」を添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の①に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。
また、学校の「卒業証明書又は卒業証書（専攻した学科等が記載されたもの）」の写しを受講申込書に添付してください。
- ③ 職業能力開発促進法に定める建築施工系とび科の訓練等を修了した者で、その後足場の組立て等に関する作業に2年以上従事した経験を有する者
※ この資格で受講する方は、「当該訓練等に係る修了証等」の写しを受講申込書に添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の①に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。①の「足場作業特別教育修了後の経験年数」は「訓練等修了後の経験年数」と読み替えます。
- ④ 上記①又は②に該当しない場合で、以下に該当する方は、受講することが出来ます。
この場合も、**経験年数は満18歳以上からの経験年数となります。**
 - ㊦ 平成29年6月30日までに3年以上の経験年数を有する者
※ この資格で受講する方は、受講申込書の「経験年数」の欄の②に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。
 - ㊧ 大卒等で平成29年6月30日までに2年以上の経験年数を有する者
※ この資格で受講する方は、受講申込書の「経験年数」の欄の②に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。また、学校の「卒業証明書又は卒業証書（専攻した学科等が記載されたもの）」の写しを受講申込書に添付してください。
 - ㊨ 平成27年7月1日以前から足場の組立て等に関する作業に従事していて、平成29年6月30日以前の経験年数と足場作業特別教育修了後の経験年数（平成29年6月30日以前に足場作業特別教育を修了している場合は、平成29年7月1日以降の経験年数に限る）の合計が3年以上ある者
※ この資格で受講する方は、受講申込書に「足場作業特別教育修了証」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の③に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。
 - ㊩ 大卒等で平成27年7月1日以前から足場の組立て等に関する作業に従事していて、平成29年6月30日以前の経験年数と足場作業特別教育修了後の経験年数（平成29年6月30日以前に足場作業特別教育を修了している場合は、平成29年7月1日以降の経験年数に限る）の合計が2年以上ある者
※ この資格で受講する方は、受講申込書に「足場作業特別教育修了証」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の③に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。また、学校の「卒業証明書又は卒業証書（専攻した学科等が記載されたもの）」の写しを受講申込書に添付してください。

受講資格を有しない者はこの講習を受講することができません。受講資格を有しない者が過誤又は虚偽の申立てにより受講し修了証の交付を受けた場合、その修了証は取消し無効となりますので、ご注意ください。

2. 開催日時・会場・定員

講習は2日間です。各日とも講習開始時刻の10分前までに受け付けをしてください。

第1回 日時 令和6年3月4日(月) 9:10~17:25 (定員90名)

3月5日(火) 8:30~16:55

会場 札幌国際ビル8階 国際ホール(札幌市中央区北4条西4丁目1番地)

第2回 日時 令和6年5月15日(水) 9:10~17:25 (定員90名)

5月16日(木) 8:30~16:55

会場 札幌国際ビル8階 国際ホール(札幌市中央区北4条西4丁目1番地)

3. 講習科目・修了試験

- | | |
|---------------------------------|---------|
| ① 作業の方法に関する知識(専門知識) | 7時間00分 |
| ② 工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識(関連知識) | 3時間00分 |
| ③ 作業者に対する教育等に関する知識(教育知識) | 1時間30分 |
| ④ 関係法令 | 1時間30分 |
| ⑤ 修了試験 | 1時間00分 |
| ⑥ 講習時間の合計(修了試験を除く) | 13時間00分 |

4. 時間割

1	時間	9:10~9:15	9:15~12:00	12:00~12:45	12:45~17:25		
日	項目	オリエンテーション	専門知識 (休憩10分)	昼食休憩	専門知識 (休憩15分)		
2	時間	8:30~8:35	8:35~11:45	11:45~12:30	12:30~14:00	14:10~15:40	15:45~16:55
日	項目	オリエンテーション	関連知識 (休憩10分)	昼食休憩	教育知識	関係法令	試験説明 修了試験

5. 講習科目の受講一部免除

受講資格を有する方が以下に該当する場合は、科目の一部免除を受けることができます。

区分	講習科目の一部免除を受けることができる者	免除される科目
A	職業能力開発促進法に定める検定職種のうちとびに係る1級又は2級の技能検定に合格した者等	専門知識、関連知識
B	職業能力開発促進法に定めるとび科の職種に係る職業訓練指導員免許を受けた者等	専門知識、関連知識、教育知識

【注】科目の一部免除を受ける方は、修了証等の写しを受講申込書に添付して下さい。

6. 修了試験・修了証

- 2日目の講義終了後、引続き修了試験を行います。
所定の科目と時間のすべてを受講しなければ修了試験を受けることができません。
修了試験は、「全科目合計の6割以上の得点」及び「科目ごとに4割以上の得点」の両方を満たした場合に合格となります。これに満たない場合は不合格となります。
- 修了試験の解答はマークシート方式ですので、「鉛筆又はシャープペンシル(HB・B)」、「消しゴム」を持参してください。ボールペン、サインペン、万年筆等は使用できません。
- 修了試験合格者には、「足場の組立て等作業主任者技能講習修了証」を交付します。不合格者には「不合格通知書」を郵送します。
- 「修了証」は、受講者個人宛に申込書記載の「住所」へ「特定記録」で郵送します。
当支部で他の技能講習を修了されている方には、それらをまとめた「統合修了証」を交付します。
統合修了証の発行にあたっては、旧修了証を返却していただくこととなります。

7. 受講料

- 全科目受講者 受講料(教材費込み) **16,060円**(消費税込み)
- 科目免除者 受講料(教材費込み) **9,460円**(消費税込み)

8. 受講申込みに必要なもの

① 「受講申込書」

「経歴証明欄」に受講資格の経歴年数を証明する「事業主証明」が必要です。
個人事業主が自ら受講する場合、「事業主証明」は第三者の証明が必要となります。

② 「本人を確認するための書類」(氏名、生年月日、住所が記載されたいずれかの写しを添付)

自動車運転免許証(住所変更した場合は表裏両面)、マイナンバーカード(表面のみ)、
パスポート、住民票(個人番号が記載されていないもの)、健康保険証等
外国籍の方は、在留カード、特別永住者証明書等

③ 「受講資格を証明する書類」(写しを添付)(対象者のみ)

「1. 受講資格」の①～④に記載されている修了証等を添付してください。

④ 「証明写真(カラー) 1枚」(縦3.0cm×横2.5cm)

正面、上半身、無帽、無背景で最近6ヶ月以内に撮影したもの。

写真の裏面に氏名を記入してください。写真は申込書に糊付けしないで提出してください。

(色付きサングラス、スナップ写真、写りの不鮮明なもの、写真専用紙以外に印刷したもの等は不可。)

⑤ 「受講料」

⑥ 「修了証郵送料(244円分の切手)」(現金での納付はできません。)

⑦ 「講習科目の一部免除を証明する書類」(写しを添付)(対象者のみ)

科目の一部免除を希望される方は、免除資格を証明する修了証、合格証等を添付してください。

⑧ 「受講申込内訳書」

9. 申込み方法

予約は行っていません。受講申込書の到着順の受付となります。次の①～③のいずれかの方法でお申込みください。(電話、ファックス、メール等での受け付けは行っていません。)

受講申込みの締切りは、開催日の1週間前となります。なお、締切日以前であっても、定員に達した場合は受講受けを締切りますのでご了承ください。(受け付け締切り後に届いた受講申込書等は返却します。)

① 窓口持参

「8. 受講申込みに必要なもの」に記載されているものを札幌分会事務局へ持参してください。受け付け終了後「受講券」をお渡しします。

② 現金書留

現金書留に「8. 受講申込みに必要なもの」に記載されているものを同封して、札幌分会へ郵送してください。受け付け終了後「受講券」を郵送します。

③ 銀行振込み

「8. 受講申込みに必要なもの」に記載されているもの(受講料を除く)を札幌分会事務局へ持参していただくか郵送してください。書類提出後「受講料」を下記11に記載されている銀行口座にお振込みください。振込手数料は申込者のご負担となります。「受講料」の入金を確認し受け付け終了後に「受講券」を発送しますので、早めの入金をお願いします。

10. 申込先

建設業労働災害防止協会北海道支部 札幌分会 (略称: 建災防北海道支部 札幌分会)

〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地 札幌国際ビル3階

TEL:011-261-6187 FAX:011-211-6331

11. 受講料を振込みで支払う場合の振込先口座

① 次のいずれかの口座にお振込みください。

ア 北洋銀行 札幌駅南口支店 普通預金3577185

[口座名義 建設業労働災害防止協会北海道支部]

イ 北海道銀行 札幌駅前支店 普通預金1799557

[口座名義 建設業労働災害防止協会北海道支部]

② お振込みの際の留意事項

- ア 受講料は前納制となります。事前に入金がない場合は、「受講申込書」等を提出していても受講できませんのでご注意ください。
- イ 受講料は遅くとも、受講日の1週間前までに上記の指定口座にお振込みください。(入金確認後に受講券を発送しますので、早めの入金をお願いします。)
- ウ 振込み手数料は申込者のご負担となります。

12. 申込み時の注意事項

- ① 受講申込みの締切りは開催日の1週間前ですが、締切日以前であっても定員に達した場合は受講受けを締切りますのでご了承ください。(受け締切り後に届いた受講申込書等は返却します。)
- ② **原則として受け後の受講料の払戻しはしません。**悪天候や公共交通機関の不通等のやむを得ない理由によって受講できない場合で講習開始前にご連絡をいただいた場合は、後日受講料を払戻します。(他の開催日への振替えが可能な場合は、希望により振替えます。)
- ③ 証明写真(カラー、縦3.0cm×横2.5cm、裏面に氏名記入)1枚を添付してください。写真は申込書に糊付けしないで提出してください。
- ④ 受講者が30名以上となる場合は、個別開催に応じますので事前に札幌分会事務局へご相談ください。

13. 受講時の注意事項

- ① 会場では係員の指示に従ってください。従わない場合は退席していただくことがあります。
- ② 会場内の秩序を乱す行為や講習の妨げとなる行為はしないでください。また写真撮影、録音、録画等は出来ません。
- ③ **原則として遅刻は認められません。**悪天候や公共交通機関の不通等のやむを得ない理由による場合は、講習開始15分以内までの遅刻を認めます。この場合、遅刻分の補講を受けていただきます。補講を受けないと修了試験を受けることが出来ません。(いかなる場合でも講習開始15分を超える遅刻は認められません。)
- ④ 講習科目の一部免除を受ける方は、自分が受講する科目の開始時刻の20分前に来場し、受け付けをしてください。
- ⑤ 修了試験の解答はマークシート方式ですので、「鉛筆又はシャープペンシル(HB・B)」、「消しゴム」を持参してください。ボールペン、サインペン、万年筆等は使用できません。
- ⑥ 昼食は各自で用意してください。弁当持参の方は講習会場を昼食場所としてご利用できます。昼食休憩時間は45分間ですので、外出される方は午後の講義に遅れないよう注意してください。また座席を離れる時、貴重品はお持ちください。
- ⑦ 講義中は帽子を被らないでください。また講義中は座席を離れないようにしてください。携帯電話・スマートフォン等は使用できませんので、電源を切るかマナーモードにして音が出ないようにしてください。
- ⑧ 講義中は講義に使用するもの(テキスト、ノート、筆記具等)以外は机の上に置かないようにしてください。講義中の飲食は禁止ですが、水分補給のためのペットボトル、缶飲料、水筒等は机の上に置いて水分補給を行うことが出来ます。
- ⑨ 会場は禁煙です。(喫煙所はありません。)
- ⑩ 会場に無料駐車場はありませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。駐車料金は各自のご負担となります。

14. 旧姓又は通称の併記

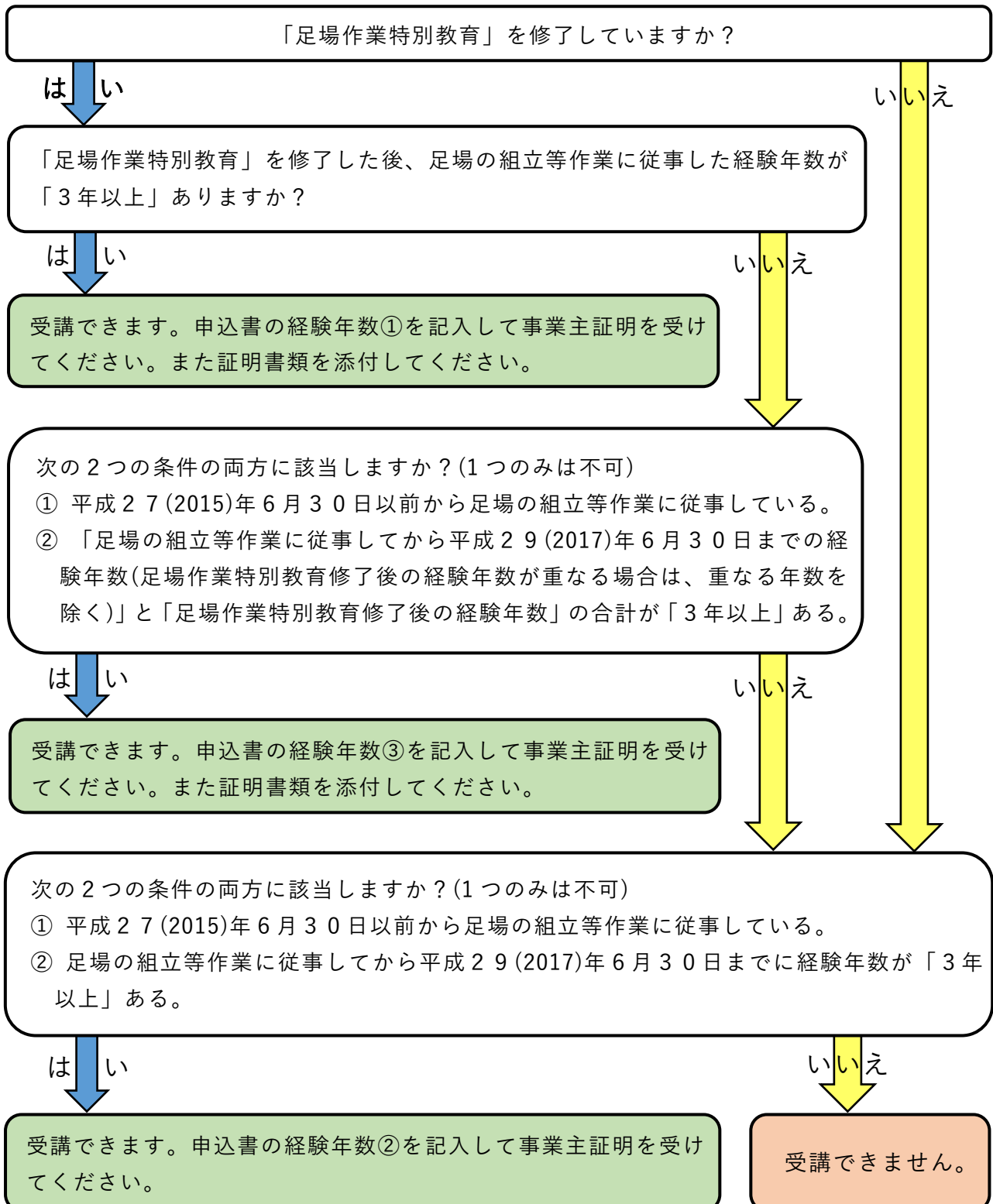
- ① 修了証の氏名の欄に「旧姓を使用した氏名又は通称の併記」を希望される方は、受講申込書の「旧姓を使用した氏名又は通称の併記の希望の有無」欄の有を○印で囲み、「併記を希望する氏名又は通称」欄に旧姓を使用した氏名又は通称を記入してください。
- ② 旧姓は、住民基本台帳法施行令第30条の13(氏に変更があった者に係る住民票の記載事項の特例)に規定する旧姓となりますので、現姓と旧姓が記載された戸籍謄本又は住民票を受講申込書に添付してください。
- ③ 通称は、住民基本台帳法施行令第30条の16第1項(外国人住民の通称の住民票への記載等)に規定する通称となりますので、通称が記載された住民票を受講申込書に添付してください。
- ④ 「旧姓を使用した氏名又は通称」は現在の氏名との併記となりますので、「旧姓を使用した氏名又は通称」のみを記載することは出来ません。現在の氏名の後に括弧書きで記載されます。

「足場の組立て等作業主任者技能講習」受講資格確認フローチャート

(このフローチャートで受講資格の有無をご確認ください)

※ 以下の各項目のすべてについて、満18歳未満の年数は経験年数に算入出来ません。

※ 大学、高等専門学校又は高等学校において土木、建築又は造船に関する学科を専攻して卒業した者及びとび科の職業訓練等を修了した者については、経験年数の「3年」を「2年」と読み替えます。(証明書類(卒業証明書等のコピー)が必要です。)



※受付確認	※資格確認	※受講確認

※欄は記入しないで下さい。

(北労安教第1号)

※受付 第 号

カラー写真1枚
縦3.0×横2.5
この欄には糊付け
せず、写真裏面に
氏名を記入して
提出して下さい

足場の組立等作業主任者技能講習受講申込書

ふりがな				性別	生 年 月 日	
氏 名				男	昭和	年 月 日
				女	平成	(満 歳)
	旧姓を使用した氏名又は通称の併記の希望の有無(○印)		有 無	併記を希望する氏名又は通称		
住 所	〒 -					日中連絡の取れる電話 () -
所 属 事業場	住所	〒 -				
	事業場名					
	連絡担当者	所属部署 職氏名	電話 () -			
経験年数(満18歳以上)	①	足場作業特別教育修了後の経験年数		年 月 ~ 年 月	通算	年 月
		足場作業特別教育修了年月日		年 月 日		
	②	平成29年6月30日までに3年以上の経験年数(大卒等は2年)		年 月 ~ 年 月	通算	年 月
		③	平成27年7月1日以前から作業従事、足場作業特別教育修了後と合わせて3年以上の経験年数(大卒等は2年)	平成29年6月30日までの経験年数	年 月 ~ 年 月	通算
	足場作業特別教育修了後の経験年数		足場作業特別教育修了年月日	年 月 ~ 年 月		
		足場作業特別教育修了年月日		年 月 日		
証 明	【事業主証明】 上記の経験年数に相違ないことを証明します。					電話 () -
	所在地 事業場名 代表者役職・氏名				代表者印	
科目免除希望(○印)	有 無	証明する書面(修了証等の写し)を添付してください。				
修了証等の送付先	修了証・不合格通知書は、申込者住所へ郵送します。他住所を希望する場合は郵送先を記入してください。		〒 -			電話 () -
受講料のお支払い方法(○印)	①窓口持参	銀行振込の場合のご注意 入金確認後に受講券を郵送しますので、早めの入金をお願いします。		受講希望日(○印)	第1回	3月4日 ~ 3月5日
	②現金書留			第2回	5月15日 ~ 5月16日	
	③銀行振込					

建設業労働災害防止協会北海道支部長 殿

令和 年 月 日 申込者

(受講者氏名)

【裏面の注意事項をご確認ください】

【受講申込書提出先】 〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地 札幌国際ビル3階 (Tel011-261-6187)
建設業労働災害防止協会北海道支部札幌分会(略称:建災防北海道支部札幌分会)

【※事務局記入欄】

専門	関連	教育	法令	合計	判定	修了証番号	号
					合 否	修了証 交付年月日	令和 年 月 日

16/40 12/30 6/15 6/15 60/100

【申込書記入にあたっての注意事項】

1. 受講資格の注意事項

<p>受講資格の経験年数は、すべて満18歳以上の経験年数です。満18歳未満の者は足場の組立等の作業を行うことが出来ません。</p>	
<p>開催ご案内の「1.受講資格①」</p>	<p>足場作業特別教育を修了した後、足場の組立て等の作業に3年以上従事した経験を有する者 (例) 平成29年9月30日に足場作業特別教育を修了し、その後令和3年9月30日まで、足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「平成29年10月～令和3年9月 通算4年0ヶ月」となり、受講出来ます。 「足場作業特別教育修了証」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」①の欄に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。</p>
<p>開催ご案内の「1.受講資格②」</p>	<p>大卒等で足場作業特別教育を修了した後、足場の組立て等の作業に2年以上従事した経験を有する者 (例) 令和元年3月31日に足場作業特別教育を修了し、その後令和3年9月30日まで、足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「令和元年4月～令和3年9月 通算2年6ヶ月」となり、受講出来ます。 「足場作業特別教育修了証」の写しと「学校の卒業証明書又は卒業証書(専攻した学科等が記載されたもの)」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」①の欄に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。</p>
<p>開催ご案内の「1.受講資格③」</p>	<p>職業能力開発促進法に定める建築施工系とび科の訓練等を修了した者で、その後足場の組立て等の作業に2年以上従事した経験を有する者 (例) 令和元年3月31日にとび科の訓練等を修了し、その後令和3年9月30日まで、足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「令和元年4月～令和3年9月 通算2年6ヶ月」となり、受講出来ます。 「当該訓練等に係る修了証等」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の①に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。①の「足場作業特別教育修了後の経験年数」は「訓練等修了後の経験年数」と読み替えます。</p>
<p>開催ご案内の「1.受講資格④の⑦」</p>	<p>平成29年6月30日までに3年以上の経験年数を有する者 (例) 平成21年4月1日から平成25年3月31日まで足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「平成21年4月～平成25年3月 通算4年0ヶ月」となり、受講出来ます。 受講申込書の「経験年数」の欄の②に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。 「足場作業特別教育修了証」の写しは不要です。</p>
<p>開催ご案内の「1.受講資格④の①」</p>	<p>大卒等で平成29年6月30日までに2年以上の経験年数を有する者 (例) 平成27年4月1日から平成29年6月30日まで足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「平成27年4月～平成29年6月 通算2年3ヶ月」となり、受講出来ます。 「学校の卒業証明書又は卒業証書(専攻した学科等が記載されたもの)」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」の欄の②に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。 「足場作業特別教育修了証」の写しは不要です。</p>
<p>開催ご案内の「1.受講資格④の⑦」</p>	<p>平成27年7月1日以前から足場の組立て等の作業に従事していて、平成29年6月30日以前の経験年数と足場作業特別教育修了後の経験年数(平成29年6月30日以前に足場作業特別教育を修了している場合は、平成29年7月1日以降の経験年数)の合計が3年以上ある者 (例) 平成27年4月1日から平成29年6月30日まで足場の組立て等の作業に従事し、その後令和2年3月31日に足場作業特別教育を修了し、令和2年4月1日から令和3年3月31日まで足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「平成29年6月30日までの経験年数 平成27年4月1日～平成29年6月30日」、「足場作業特別教育修了後の経験年数 令和2年4月1日～令和3年3月31日」、「通算3年3ヶ月」となり、受講出来ます。「足場作業特別教育修了証」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」③の欄に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。</p>
<p>開催ご案内の「1.受講資格④の①」</p>	<p>大卒等で平成27年7月1日以前から足場の組立て等の作業に従事していて、平成29年6月30日以前の経験年数と足場作業特別教育修了後の経験年数(平成29年6月30日以前に足場作業特別教育を修了している場合は、平成29年7月1日以降の経験年数)の合計が2年以上ある者 (例) 平成27年4月1日から平成28年6月30日まで足場の組立て等の作業に従事し、その後令和2年3月31日に足場作業特別教育を修了し、令和2年4月1日から令和3年3月31日まで足場の組立て等の作業に従事した場合。 経験年数は、「平成29年6月30日までの経験年数 平成27年4月1日～平成28年6月30日」、「足場作業特別教育修了後の経験年数 令和2年4月1日～令和3年3月31日」、「通算2年3ヶ月」となり、受講出来ます。「足場作業特別教育修了証」の写しと「学校の卒業証明書又は卒業証書(専攻した学科等が記載されたもの)」の写しを添付し、受講申込書の「経験年数」③の欄に経験年数等を記入して事業主証明を受けてください。</p>

2. その他の注意事項

- ① この申込書に記入する氏名、生年月日等の各項目は、誤りのないよう正確に記入して下さい。
- ② 個人事業主が受講する場合、経験年数の証明は第三者の証明が必要です。自ら証明することは出来ません。
- ③ 経験年数等の事業主が証明した事項を訂正する場合は、「事業主証明欄」の印鑑と同じ印鑑で訂正してください。修正液や受講者の印鑑は認められません。
- ④ 申込書に記入いただいた個人情報、講習のために使用するものであり、目的以外に使用することはありません。

【足場の組立て等作業主任者技能講習 受講申込書の注意事項】

以下の注意事項を必ず確認してください。

詳しい内容は、講習会の「開催ご案内」をご覧ください。

1. 受講申込み時に提出するもの（必ず受講申込書と一緒に提出してください。）

- (1) 「本人を確認するための書類」（氏名、生年月日、住所が記載されたいずれかの写しを添付）
 - ・自動車運転免許証(住所変更した場合は表裏両面)、マイナンバーカード(表面のみ)、パスポート、住民票(個人番号が記載されていないもの)、健康保険証等
 - ・外国籍の方は、在留カード、特別永住者証明書等
- (2) 「受講資格を証明する書類」（写し）(対象者のみ)
- (3) 「証明写真(カラー) 1枚」（縦3.0cm×横2.5cm）

正面、上半身、無帽、無背景で申込前6ヶ月以内に撮影したもの。
写真の裏面に氏名を記入してください。必ず1枚提出してください。
(色付きサングラス、スナップ写真、写りの不鮮明なもの、写真専用紙以外に印刷したもの等は不可。)
- (4) 「修了証郵送料（244円分の切手）」(現金での納付はできません。)

郵送料は受講者1人につき244円分の切手が必要です。複数の受講者の修了証を一つの封筒にまとめて郵送することは出来ません。
- (5) 「講習科目の一部免除を証明する書類」（写し）(対象者のみ)
- (6) 「受講申込内訳書」

受講料を振込みで支払う方は、「受講申込内訳書」を提出してください。

2. 「受講料」（金額は講習会の「開催ご案内」でご確認ください。）

- (1) 受講料は前納制です。受講料を「事務局の窓口へ持参」「現金書留」「銀行振込み」のいずれかの方法で、受講日の1週間前までにお支払いください。
- (2) 受講料の支払いを確認した後に受講券を発行しますので、早めのお支払いをお願いします。受講当日、受付に受講券を提出して受け取りをしてください。

なお、受講当日の受講申込み受け付けや受講料の受領は行っていません。

3. 経歴証明欄について

「**経歴証明欄**」に受講資格の経験年数を証明する「**事業主証明**」が必要です。
個人事業主が自ら受講する場合、「**事業主証明**」は第三者の証明が必要となります。
自ら証明することは出来ません。
経験年数等の事業主が証明した事項を訂正する場合は、**事業主証明欄**の印鑑と同じ印鑑で訂正してください。修正液や受講者の印鑑は認められません。

建設事業主等に対する助成金

人材開発支援助成金(建設労働者技能実習コース)のご案内

建設業労働災害防止協会 北海道支部

今回実施する足場の組立て等作業主任者技能講習は、厚生労働省の人材開発支援助成金(建設労働者技能実習コース)の支給対象となっています。助成金の概要は下記に示す内容となっておりますので、支給要件を満たし希望される場合は、申請手続きを取られますようご案内いたします。

〈主な支給要件〉

1. 資本金が3億円以下、又は従業員が300人以下であること
2. 雇用保険料率が建設業の18.5/1000の適用を受ける建設事業主
3. 助成金の不正及び労働関係法令違反、労働保険料の滞納をしていないこと
4. 受講者が雇用保険被保険者であり、受講期間に対しても賃金が支払われていること
5. 受講者から講習費用を徴収していないこと

〈助成額〉

1. 経費助成
 - ① 雇用保険被保険者数が20人以下の場合 支給対象費用の3/4
 - ② 雇用保険被保険者数が21人以上の場合 35歳未満 支給対象費用の7/10
35歳以上 支給対象費用の9/20
2. 賃金助成
 - ① 雇用保険被保険者数が20人以下の場合 一人当たりの日額 8,550円 [9,405円]
 - ② 雇用保険被保険者数が21人以上の場合 一人当たりの日額 7,600円 [8,360円]※〔 〕内は受講生が建設キャリアアップシステム技能者情報登録者である場合の単価
3. 賃金向上助成・資格等手当助成
上記の支給決定後、賃金要件又は資格等手当要件を満たした場合は、助成額が増額される場合があります。詳細については労働局にお問い合わせください。
なお、生産性向上助成は廃止となり令和5年度以降の支給申請に適用されません。令和4年度までの支給決定に係る経過措置については労働局にお問い合わせください。

〈その他留意点〉

1. 支給申請書の提出
講習終了の翌日から起算して2ヶ月以内に、必要書類一式を北海道労働局(又は管轄都府県労働局)に提出してください。郵送の場合は提出期間内必着です。

※ 助成金の提出先及び手続等に関するお問合せ先

北海道労働局職業安定部 職業対策課雇用対策係
札幌市北区北8条西2丁目1-1 第1合同庁舎3F 電話 011-738-1043

※ この助成金を申請する場合に必要な支給申請書等の書類は、北海道労働局(又は厚生労働省)のホームページからダウンロード出来ます。当支部の各分会にも備え付けてありますので分会事務局にお尋ねください。

2. 支給申請時に必要な「助成金支給申請内訳書(建技様式第3号別紙1)」の受講証明は、当支部で行っています。

建設業労働災害防止協会 北海道支部

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 札幌国際ビル3F 電話 011-261-6187

※ 講習会の受講申し込みや講習会に関するお問合せについては、建設業労働災害防止協会北海道支部の各分会窓口となりますので、お間違えのないようお願いいたします。

受講申込内訳書

(太線の枠内を記入してください。)

建設業労働災害防止協会 北海道支部 札幌分会

事業場名		連絡担当者 部署・氏名	電話
------	--	----------------	----

講習会	実施月日 (講習初日)	一般 受講料	受講 人数	受講料 小計	免除 受講料	受講 人数	受講料 小計	人数 合計	受講料 合計	受講番号等	
作業主任者講習	足場の組立	3月4日			9,460						
		5月15日			9,460						
	型枠支保の組立	3月12日	16,390			9,790					
	地山掘削・土止め支保工	3月6日	23,650			11,550					
		4月10日	23,650			11,550					
	建築物鉄骨の組立	3月25日	16,280			14,080					
						9,680					
	木造建築物の組立	3月27日	15,950			13,750					
						9,350					
	ずい道掘削	2月8日	17,710			10,010					
	ずい道覆工	2月15日	16,610			10,010					
	コンクリート工作解体	4月16日	16,610			10,010					
コンクリート橋架設	4月4日	16,280			14,080						
					9,680						
鋼橋架設	4月8日	16,280			14,080						
					9,680						
技能講習	玉掛け	4月22日									
		5月22日	34,760								
	小型移動式クレーン 高所作業車	6月25日	41,360			39,160					
特別教育・研修	フルハーネス	3月11日									
		5月7日	8,800								
	足場作業	4月15日	8,800								
		5月27日	8,800								
	ロープ高所作業	7月5日	13,200								
	テールゲートリフター	1月24日	15,400								
		1月25日	15,400								
		2月21日	15,400								
		2月22日	15,400								
	石綿建材調査者	3月14日	44,000			41,250					
		6月4日	44,000			41,250					
	現場管理・統括責任者	3月19日	9,570								
5月14日		9,570									
職長安衛責任者	3月21日	20,900									
	4月25日	20,900									
足場点検実務者	3月18日	9,350									
	5月28日	9,350									
再教育	足場安全衛生教育	5月8日	10,450								
	玉掛安全衛生教育	5月13日	10,670								
	職長安衛責任者(能力向上)	5月29日	9,900								
	安全衛生推進者(初任)	4月18日	10,560								
合 計											

受講料のお支払い方法 を選択してチェックを入れてください。	<input type="checkbox"/> 窓口持参 <input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> 銀行振込
----------------------------------	---

銀行振込の方は以下をご記入ください。

- ◎ 振込先口座(予定)にチェックを入れてください。
 - 北洋銀行 札幌駅南口支店 普通預金 3577185
 - 北海道銀行 札幌駅前支店 普通預金 1799557
- ◎ 振込名義 ()
- ◎ 振込予定日 () 月 () 日
- ※ お振込み先はお間違えのないようお願い致します。
振込み手数料は申込者のご負担となります。

【事務局記入欄】

担当者	領収番号